

## 会派要望が会和5年庢予算へ帚映した主な事業

志清会では，昨年11月16日に市長へ予算要望（最重点5項目，重点89項目）を提出しておりました。
その反映の状況をご紹介します。

## 最重点珼手


$\Rightarrow$－野辺•小川地区での実証実験を実施


03
D X 推進体制の充実など

$\Rightarrow$ 新たに CIO 補佐官を設置（10，000 千円）

## 重点項目

01 高齢者，障がい者が安心して暮らせるまちづくりの推進 （1）家族介護継続支援事業（21，772千円）
（3）障がい者就労•生活支援事業（22，071千円）
（2）地域イキイキ元気づくり事業（10，939千円）
（4）がん検診事業（144，277千円）ほか

## 02 妊娠•出産•子育てに対する切れ目のない環境整備の推進

（1）産後ケア事業（5，025千円）

03 防災•防犯•感染症対策の強化
（1）消防団員出動報酬（51，849千円）
（2）防災•安心まちづくり地域活動支援事業（ 5,379 千円）
（3）町内会•自治会運営費補助金（20，714千円）ほか
（2）放課後子ども教室推進事業（14，076千円）ほか
04 農業•商工業•観光の振興
（1）新規就農者定着支援施設整備事業（26，631千円）

（2）あきる野活力みなぎる交付金（住宅リフォーム補助）（10，000千円）
（3）秋川渓谷観光推進事業（17，843千円）ほか

05 交通の安全環境の確立，公共交通対策の強化•充実
（1）都道伊奈福生線道路整備事業（147，080千円）
（2）市道 I－31号線（小川東地内）道路改修事業（40，000千円）
（3）網代橋澈去事業（詳細設計）（29，000千円）
（4）下菅生橋復旧事業（35，883千円）
（5）公共交通実証実験実施等業務委託料 （27，255千円）

06 武蔵引田駅北口土地区画整理事業（一般会計繰出金）（131，345千円）


## 07 教育の充実

（1）小学校। CT環境管理事業（38，722千円）
（2）中学校। CT環境管理事業（19，113千円）
（3）子どもの学習•生活支援事業（13，750千円）
（4）特別支援教育推進事業（ 8,524 千円）

## 08 環境対策

（1）郷土の恵みの森づくり事業（12，219千円）
（2）森林レンジャー事業（15，310千円）
（3）獣害防止対策事業（14，773千円）
（5）私立幼稚園等特別支援教育費補助金（7，020千円）
（6）私立幼稚園等園児保護者負担軽減費補助金（35，069千円）
（7）部活動等振興事業（24，893千円）ほか

## 09 人口減少対策等

（1）移住•定住促進事業（2，898千円）
（2）空家等対策計画改定委託料（13，875千円）

昨年11月17日，民間活力を導入して公園などの管理•運営を行っている東村山市を視察しました。

当市の市立公園や緑地は169か所ありますが，施設の老朽化の ほか，公園管理のあり方や利用者ニーズなどの課題に対応するため令和4年7月に市の直営から地方自治法に基づく指定管理者制度に移行しました。
遊具の点検は指定管理者が有資格者を配置し，樹木などの維持管理は地元業者に，日常の公園巡回はシルバー人材センターに依頼しています。運営面では，ボランティア交流会や子供自然観察会などの機会を創出し，利用者の要望に沿った取り組みも実践 しています。
現在，本市にある72の市立公園すべてを市の直営で管理して いるため，物理的にも適時な対応は難しさもあることから，志清会

としては，費用対効果を検証しながら，本市に即した公園管理の手法 を研究してまいります。


## 大分県 国東市及び大分市の視察

令和5年2月8日•9日，大分県国東市のカーボンネガティブと大分市 の議員政策研究会の取り組みを視察しました。

カーボンネガティブへの取り組みは，早生日本桐の植樹などを契機に森林や農地での二酸化炭素排出を実質マイナスにし，排出権（クレジット） として取引する枠組みを，九州大学都市研究センターと連携して実現に向けて進めています。
議員政策研究会は，会派を越えた全議員による研究会組織で，政策条例の制定や提言を定期的に行っています。


大分市視察

各会派代表による政策研究テーマの選定，条例骨子の組み立て，専門家を交えての条例案の作成などを行い，全議員の承認後に議会提出となります。

現在，議会基本条例や子ども条例をはじめ，5本の議員提出条例 を制定しているとともに，投票率の向上対策などに関する提言も行っています。
志清会では政策的な議員活動を強化する取り組みを進め，市政 の健全な発展とともに，議会改革に臨んでまいります。


## 

「森の下公園」に新しい遊具ができました吉澤雄孝がご紹介いたします。

五日市ファインプラザ東側の森の下公園には，鉄棒や滑り台が組み合わさった遊具がありましたが，老朽化のため令和 3 年 8 月から使用禁止となってしまいました。

その後，この状況を心配する多くの子育て中の皆様や地域の方 などから，志清会に，一日も早い新しい遊具の設置要望の声が多数寄せられました。

これを受けて志清会では，市に対し，新設遊具の早期設置を要望 するとともに，議会でも取り上げた結果，昨年9月から旧遊具の撤去 と新しい遊具の設置が行われ，11月には，子どもたちが元気に楽しく遊ぶ姿を見ることが出来ました。

皆様からお寄せいただいた ご意靑を実現していきます
今後も志清会は，市内各地に広く所属議員がいる利点を活かして各地域の皆様の声を拾い上げ，形にしてまいります。


森の下公園の新しい遊具

